

大会テーマ「気づきと活動の広がりを目指して」



地域福祉フェスティバル

in久万高原

2013 **7月21日** 10:00~15:45

会場 久万高原町産業文化会館

各種展示や、
飲み物・食べ物等の
販売も行っています

ミニ軽トラ市開催
開催時間 11:30~14:00

- 【主 催】天空の郷地域福祉フェスティバルin久万高原実行委員会
社会福祉法人 久万高原町社会福祉協議会
社会福祉法人 愛媛県社会福祉協議会
- 【後 援】久万高原町



地域福祉フェスティバル

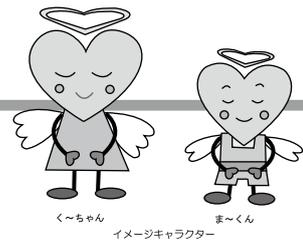
in久万高原

～もくじ～

- ★プログラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- ★会場案内図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- ★開会行事日程・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- ★シンポジウム「共に創る地域の未来像」・・・・・・・・・・・・・・ 5
- ★分科会
- 第1分科会 縁側発見プロジェクト～気持ちのいい居場所を一緒に探しましょう～・・・ 7
- 第2分科会 集落の未来を考える！～地域資源を活用し共に創る地域～・・・・・・・・ 8

【参加者の皆様へ】

本日は、本フェスティバルにご参加いただき誠にありがとうございます。
参加にあたり以下の点にご留意いただきますようお願いいたします。



- (1) 開会、シンポジウム、分科会では、携帯電話をマナーモードにするか電源をお切りください。
- (2) 事前に弁当を申し込まれている方は、シンポジウム終了後お手元の引換券をご用意の上、弁当配布用テントでお引き換えください。
お弁当は会場内もしくは、所定の場所でお召し上がりください。ホール内では、飲食をご遠慮ください。また、お弁当のお持ち帰りは、くれぐれもご遠慮ください。
- (3) ゴミは、本実行委員会で準備した所定のゴミ箱をご利用ください。
- (4) フェスティバル中に体調の悪くなった方は、近くのスタッフにお申し付けください。
- (5) その他ご用のある方は、受付か近くのスタッフにお申し付けください。
スタッフは統一のシャツを着用しています。





地域福祉フェスティバル

気づきと活動の広がりを目指して

in久万高原

「生きがいや活力を持って、誰もが安心して暮らせる地域づくり！」

その実現のためには、新しいネットワークづくり・新しい仲間づくりが大切であり、地域住民の方々をはじめ、NPO、ボランティア、企業、行政、各種機関等が協働・連携して取り組むべき課題です。住みやすい「地域づくり」のための **想像力と創造力！**
一緒に学び、一緒に考えてみませんか。

プログラム

9:00~10:00 受付

10:00~10:30 開会

(オープニングセレモニー) 愛媛県立上浮穴高等学校 郷土芸能部 久万山五神太鼓
(主催あいさつ) 社会福祉法人 久万高原町社会福祉協議会会長 もりなが すずむ 森永 進
天空の郷地域福祉フェスティバルin久万高原
実行委員会委員長 たけ もり 竹森 よう すけ 洋輔
(来賓あいさつ) 久万高原町長 たか の 高野 むね き 宗城 様
愛媛県議会副議長 こう の 河野 ただ やす 忠康 様
久万高原町議会議長 たきの 瀧野 ただし 志 様

10:30~12:00 シンポジウム「共に創る地域の未来像」

コーディネーター NPO法人 今治NPOサポートセンター 事務局長 やまもと ゆうこ 山本 優子 氏
パネラー NPO法人 いよココロザシ大学 理事長 いずみだに のぼる 泉谷 昇 氏
株式会社 森のともだち農園 代表取締役 もり ともこ 森 智子 氏
天空の郷地域福祉フェスティバルin久万高原実行委員会
委員長 たけもり ようすけ 竹森 洋輔

12:00~13:30 昼食休憩

(ミニ軽トラ市などでお楽しみください)

13:30~15:15 分科会

【第1分科会】 縁側発見プロジェクト～気持ちのいい居場所を一緒に探しましょう～
【第2分科会】 集落の未来を考える！～地域資源を活用し共に創る地域～

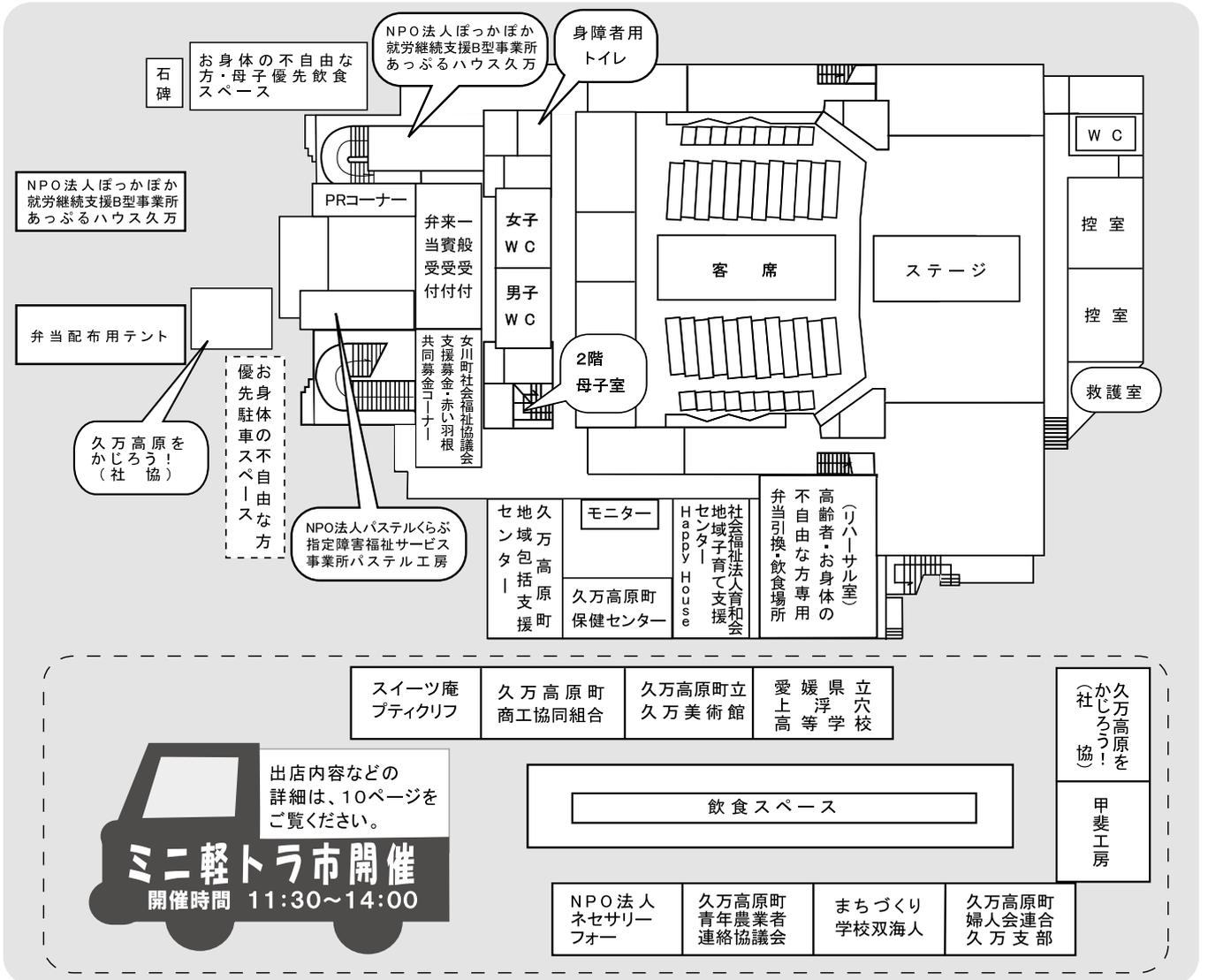
15:25~15:45 分科会報告

15:45 閉会

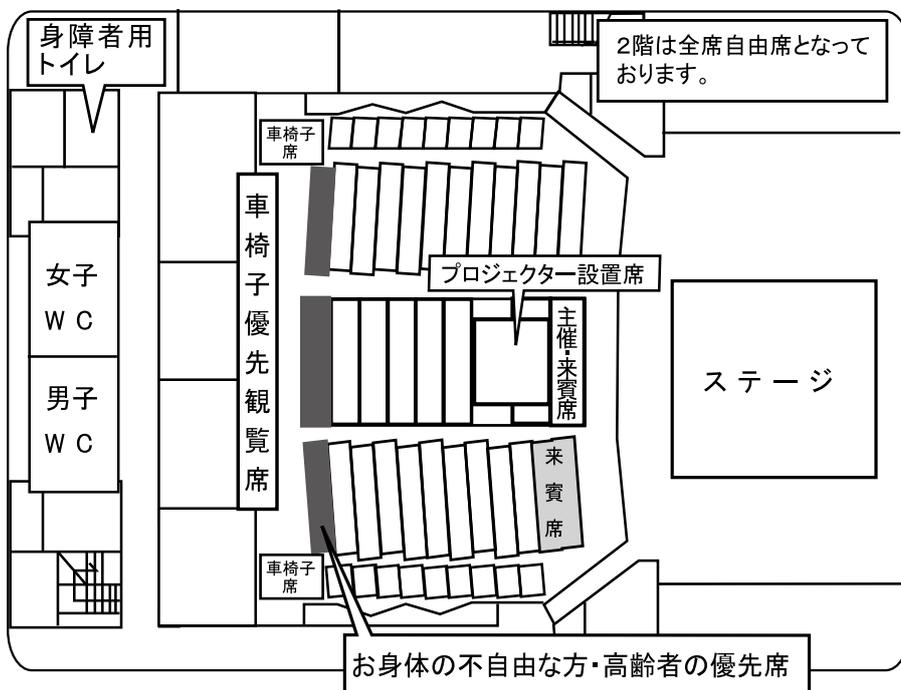


会場案内図

● 久万高原町産業文化会館 全体配置図



● 久万高原町産業文化会館 客席詳細配置図



ご案内

- お食事場所として、久万高原駅やまなみ2階と久万町民館1階和室・会議室も開放しておりますので、ご利用下さい。
- 分科会は、産業文化会館ホールか久万町民館2階大ホールになります。
- ご不明な点は、スタッフまで遠慮なくおたずねください。



【開会】10:00~10:30

★オープニングセレモニー

愛媛県立上浮穴高等学校 郷土芸能部 久万山五神太鼓

★主催あいさつ 社会福祉法人 久万高原町社会福祉協議会

会 長 もり 森 なが 永 すすむ 進

天空の郷地域福祉フェスティバルin久万高原実行委員会

委 員 長 たけ 竹 もり 森 よう 洋 すけ 輔

★来賓あいさつ 久万高原町長 たか 高 の 野 むね 宗 き 城 様

愛媛県議会副議長 こう 河 の 野 ただ 忠 やす 康 様

久万高原町議会議長 たき 瀧 の 野 ただし 志 様

★オリエンテーション

(MEMO)



【シンポジウム】10:30~12:00

「共に創る地域の未来像」

シンポジウム出演者

●コーディネーター



やまもと ゆうこ

山本 優子氏

(NPO法人 今治NPOサポートセンター事務局長)

1973年今治市生。2001年、NPO法人今治NPOサポートセンタースタッフ。その年発生した芸予地震の際、災害ボランティアセンターを設置し、コーディネーターを務める。2002年4月同事務局長就任。NPOと地域の子どもたちをつなぐ事業、市民の声を届ける基盤づくり等、市民参加型まちづくりに取り組む。平成の大合併前後に、今治市島しょ部の住民と共にネットワーク型の活動を展開。過疎化が進む島おこしの企画立案や現場マネジメントの役割を担いながら、自転車旅行を通して観光交流まちづくりを進める協議会や新たなNPOを発起。持続可能な地域振興の可能性を展望し、活動を続ける。

●パネラー



いずみたに のぼる

泉谷 昇氏

(NPO法人 いよココロザシ大学理事長)

1971年、東京都出身。高校卒業後に留学、映画などを学び帰国。コンサルティング業務を経て愛媛県観光課、松山市観光産業振興課に計9年間勤務し、フィルムコミッション、観光企画に従事。400本以上の映画・映像作品の撮影支援実績。愛媛の魅力を発掘・共有を目的に「いよココロザシ大学」設立。1200名の市民が学生登録し、250種類以上の授業に5000名以上が参加。



もり ともこ

森 智子氏

(株式会社 森のともだち農園代表取締役)

玉川生まれの玉川育ち。地産地消・地元密着人。20代から生活文化若者塾「遊・湯・友」や玉川親子読書サークル等で町づくり活動に取り組む。30代、町に特産品と働く場づくりで、マコモタケとブルーベリーの栽培に取り組む。2000年、森のともだち農園を立ち上げ、2008年法人化。代表取締役に就任。40代は、今治市への合併を機に玉川ボランティアネットワーク協議会を設立。地元のボランティアグループの連携をはかり、若者が町へ参画できる事業に取り組む。玉川町の活性化で、新しい公共をめざして、行政と協働の町のホームページを立ち上げる。「玉川ねっと」局長。「ものづくり・人づくり・町づくり」が仕事の理念。居場所と役割のある支え合い、特に今は「場」づくりが活動のテーマ。



たけもり ようすけ

竹森 洋輔

(天空の郷地域福祉フェスティバル in 久万高原実行委員会 委員長)

1975年 久万高原町下畑野川に生まれる。長野県農業大学校ならびに、長野県果樹試験場を経て1996年家業の観光果樹園『竹森ガーデン』を継ぐ。現在は、久万高原町青年農業者連絡協議会の活動と共に2009年に異業種連携で設立した『合同会社久万郷』のメンバーとして更に活動の幅を広げる。2013年度、久万高原町観光協会副会長を務める。



(MEMO)



く〜ちゃん ぽ〜くん

久万高原町社会福祉協議会
イメージキャラクター

第1分科会

縁側発見プロジェクト

～気持ちのいい居場所を一緒に探しましょう～

縁側という言葉をきいて、あなたは何を連想しますか？

縁側とは、そもそも家の内外をつなぐ空間で、場と場、人と人の”縁”をつなぐ役割を果たす場所として、とても自然に、日本人の暮らしのなかに存在していたものでした。でもいつの間にか、わたしたちは縁側の果たす役割を、忘れてしまっていないでしょうか。

もう一度、縁側のもつ力を久万高原町の中で発見し、はぐくんでみませんか？



●コーディネーター

株式会社 森のともだち農園 代表取締役

もり ともこ
森 智子 氏



●パネラー

社会福祉法人久万高原町社会福祉協議会 統括支所長 森田 美鈴

平成9年、社会福祉法人美川村社会福祉協議会に訪問介護員として入職。

以後、通所介護の管理者や社会福祉法人久万高原町社会福祉協議会面河支所長として、介護保険事業をはじめ種々の地域福祉推進事業に携わる。平成24年には社会福祉法人久万高原町社会福祉協議会本所地域福祉課長として、地域福祉の推進に邁進、「ふれあい・いきいきサロン」への支援活動などを通して地域との関わりを積極的に深める。現在、社会福祉法人久万高原町社会福祉協議会美川支所で、面河・柳谷支所を含めた統括支所長として勤務している。



社会福祉法人育和会 地域子育て支援センター Happy House 保育士 村田 由美 氏

昭和60年に愛媛県立保育専門学校を卒業後、久万町立露峰保育所に保育士として6年間勤務。

その後、平成3年から社会福祉法人育和会久万保育園の保育士となり、平成12年からは主に地域子育て支援センターの仕事に従事する。

現在は、社会福祉法人育和会地域子育て支援センター Happy Houseのリーダー保育士として、地域子育て支援センターの主な役割である、子どもや子育てに関する相談や育児支援情報提供、母親同士の仲間作りなどの支援をおこなっている。



くまタウン連盟 連盟長 遊食祭プロジェクトチーム 代表 大原 貴明 (実行委員)

昭和49年10月26日生まれの38歳。

久万町商店街において、祖父の代に創業し、50年の歴史がある大原菓子卸商店とベーカリーショップを営む。そうした中、久万高原町商工会青年部に属し、部長などを経験。活動を家業経営だけにとどまらせることなく、久万高原町が以前のような活気を取り戻すべく「自ら考え、行動する」をモットーに、まちおこし活動に積極的に取り組むようになる。

現在も、閉店するところが多くなった商店街の再生化を目指し、精力的な活動をおこなっており、話題沸騰中である軽トラ市（くまくるまるしえ）実行委員の代表を務めている。



第1分科会”group縁側”作業部会長 二宮 悟郎 (実行委員)

旧久万町出身。東京の世論調査機関勤務を経て、平成17年3月、実家の二宮醸造株式会社を継ぐため東京からUターン。現代表取締役。平成23年11月、久万高原町商工会青年部メンバーが、町の活性化を担う実行部隊として立ち上げた、まちおこしグループ『GO!30minutes久万高原実行委員会』の事務局長に就任。同年12月には、過疎や高齢化に悩む町の名物に育て、経済、観光振興の起爆剤にしようとの試みから町中心部の久万町商店街においてユニークな三輪車レースを企画・開催。以後も、商店街のみならず町内全域の活性化を目標に、まちおこしのイベント等に精力的に取り組む。現在、軽トラ市（くまくるまるしえ）の実行委員も務めている。



【分科会】13:30~15:15

第2分科会

集落の未来を考える！

～地域資源を活用し共に創る地域～

久万高原町の美しい大自然は、豊かな農作物や観光名所など私たち町民みんなの暮らしを支え、誰もが自然の恵みを受けながら生きています。

本分科会では、そういった地域資源（川や廃校など）を活用していくことにより町の魅力を再発見し、様々な人や機関と連携することで、集落にもたらす明るい未来（活動）について考えていきます。



●コーディネーター

NPO法人 いよコロロザシ大学理事長

いずみたに のぼる
泉谷 昇氏



●パネラー

伊予市地域おこし協力隊 富田 敏氏

総務省の事業として、都市部から地方へ住民票を移し、その地に住んで地域の人たちと一緒に地域おこしや産業の活性化、生活支援を行うことを目的とした「地域おこし協力隊」として、平成23年7月に着任し、伊予市双海町下灘地区を担当して積極的に活動している。現在も地域特産品を活かした新しい生業づくり、交流人口の増加による観光開発、すべての世代が暮らしやすい町づくりに挑んでいる。



喜久家プロジェクト 副代表 浅野 長武氏

日本一細長い佐田岬半島、四国最西端伊方町。人口50人足らずの小さな小さな郷に在住。7年前から国内外の若者ボランティアと共に、喜久家（きくや）プロジェクトという郷づくりに取り組む。好きな言葉は、『I have a dream 私には夢がある』趣味は、旅。8月に家族で富士登山を予定。両親、妻、子ども3人の大家族。年齢45歳。



田んぼの学校 元校長 竹内 英一郎 (実行委員)

長年教職に従事し、定年退職後は生まれ育った故郷の中津で中津大字会が実施する「中津まるごとミュージアム」の活動として、休耕田や閉校となった小学校などの地域資源を有効活用し、「さくらの里づくり」、「音楽の里づくり」、「田んぼの学校」、「食文化の研究」などの活動に関わり、現在も地域と共に積極的に活動している。



美川地区地域代表 坂口 大作 (実行委員)

20代の頃に上浮穴郡連合会青年団団長、愛媛県青年団連合会常任理事を務める。活動者である自分たちも含む地域一体が楽しむことができる活動やイベントの展開を目指して、積極的に地域に根ざした青年団活動を行う。当時全国的に団員が減少傾向であった青年団の入団数が、右肩上がり増加するという魅力ある青年団活動を展開していた。

青年団退任後も少子化高齢化が進む地元美川地区で、自治会活動などで積極的に活動している。



(MEMO)



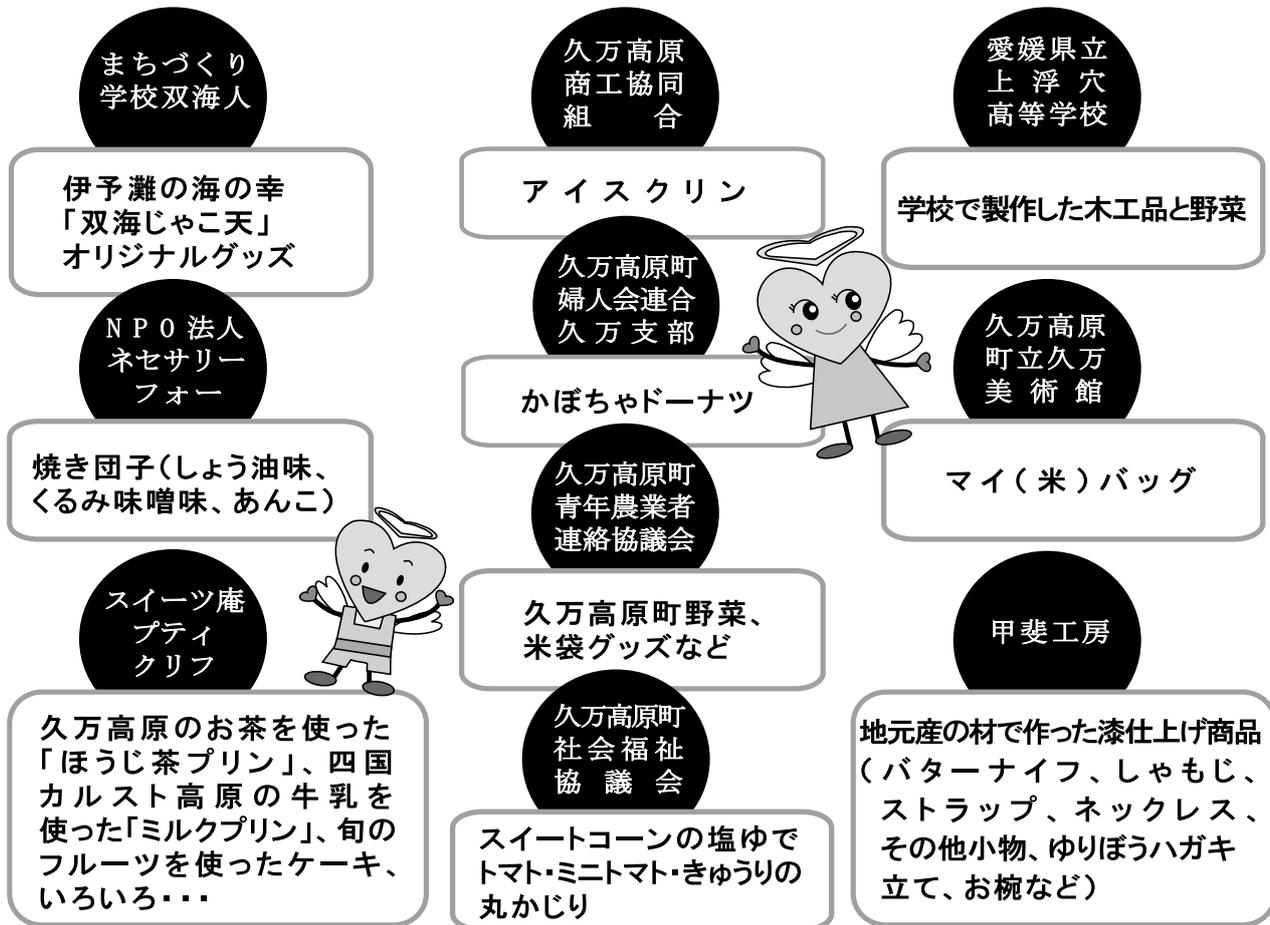
くーちゃん

久万高野町社会福祉協議会
イメージキャラクター

まーくん



● ミニ軽トラ市出店詳細



● 天空の郷地域福祉フェスティバルin久万高原実行委員会 委員名簿

所 属	氏 名	役 職
いやしの宿八丁坂	代表取締役 大野 愛子	
久万保育園	園長 伊東 道子	
竹森ガーデン	代表 竹森 洋輔	委員長
二宮醸造株式会社	代表取締役 二宮 悟郎	第1分科会 作業部会長
遊食祭プロジェクトチーム	代表 大原 貴明	副委員長
上直瀬公民館	館長 高岡 啓一	
Kitchen spoon	代表 姫野 晶子	
株式会社いぶき	会社員 鈴木 千春	
若山建設	会社員 大西 幸弘	
面河特産品開発センター	代表 高山 泰子	副委員長
オモレンジャー	代表 重見 渉	
久万高原町商工会	理事 高山 哲也	
久万高原町婦人連合会	事務局長 篠崎 雅世	
美川地区	地域代表 坂口 大作	第2分科会 作業部会長
柳谷産業開発公社	専務理事 鶴井 勝明	
中津公民館	館長 佐賀 繁志	
柳谷壮年会	会長 矢野 文隆	
久万高原町社会福祉協議会	監事 竹内 英一郎	
久万高原町社会福祉協議会	監事 猪上 定幸	

所属名: 委嘱時段階

● アドバイザー

所 属	氏 名
まちづくり支援えひめ	代表理事 前田 眞



全国180万人加入!!

ボランティア活動保険

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

Aプランは
死亡1,200万円
入院6,500円、通院4,000円
賠償責任5億円(限度額)
を補償

活動場所と自宅
との往復途上の
事故も補償

ボランティア活動
のための
学習会・会議など
での事故も補償

ボランティア自身の
食中毒・熱中症・
特定感染症もOK



	基本タイプ	天災タイプ
年間	Aプラン 300円	460円
保険料	Bプラン 450円	690円

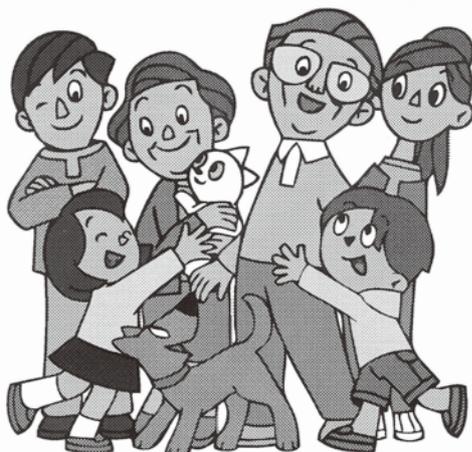
◇天災タイプは基本タイプ+地震・噴火・津波を補償

※各プランの補償金額、補償内容などの詳細は、専用のパンフレットをご用意しておりますので、最寄りの社協にお問い合わせください。

ボランティア行事用保険

地域福祉活動やボランティア活動の一環として行われる各種行事におけるケガや賠償責任を補償!

- 行事参加者(主催者(個人)を含みます。)全員のケガを補償(往復途上も含みます。)
- 行事主催者の損害賠償責任も補償



福祉サービス総合補償

ヘルパー・ケアマネジャーなどの活動中のケガや賠償責任を補償!

- 在宅福祉サービス (公的介護保険対象外サービスを含みます。)
- 障害福祉サービス
- 児童福祉サービス
- 地域福祉サービス
- 障害者地域生活支援事業 など

送迎サービス補償

送迎・移送サービス中の自動車事故などによるケガを補償!

- 送迎・移送サービス利用者を特定したAプラン
- 送迎・移送サービスのための自動車を特定したBプラン

お申込み、お問合せは、あなたの地域の社会福祉協議会へ

社会福祉法人
全国社会福祉協議会

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763
受付時間: 平日の9:30~17:30 (12/29~1/3を除きます。)

〈引受幹事保険会社〉 日本興亜損害保険株式会社
TEL:03(3231)7545



【実行委員会事務局】

社会福祉法人 久万高原町社会福祉協議会

〒791-1201

愛媛県上浮穴郡久万高原町久万45-2

TEL (0892) 21-0800 FAX (0892) 21-3040

E-mail hp@kumakougen-shakyo.or.jp